

鳥取県立米子工業高等学校生が 職場体験（インターンシップ）をしました。

平成28年10月25日（火）～27日（木）に、日野川河川事務所にて米子工業高等学校の生徒4人が職場体験学習を行いました！

日野川河川事務所では、地域を守る社会資本整備として、「海岸」、「砂防」、「河川」、「ダム」と幅広く事業を実施しており、今回の職場体験では、実際に現場を見て仕事を体験しました。現場体験では、中国地方最長の砂防堰堤の見学のほか、菅沢ダムでは、日頃入る事ができない堤体内の状況確認や湖面の巡視を行うための巡視艇現場、災害時に出勤する災害対策車両など多岐に渡り経験することで国土交通省が行っている「地域を守る！」仕事のイメージをつかむことが出来たと思います。

最終日は、職場体験について発表を行い、今回職場体験を行った成果を発表しました。学んだことを相手へ伝えることや相手からの質疑に対する応答など緊張しながらも充実した発表となりました。



～生徒の感想～

3日間の職場体験を通して、国土交通省の職場に興味を持ちました。ダムや堰などの制御が面白そうでした。